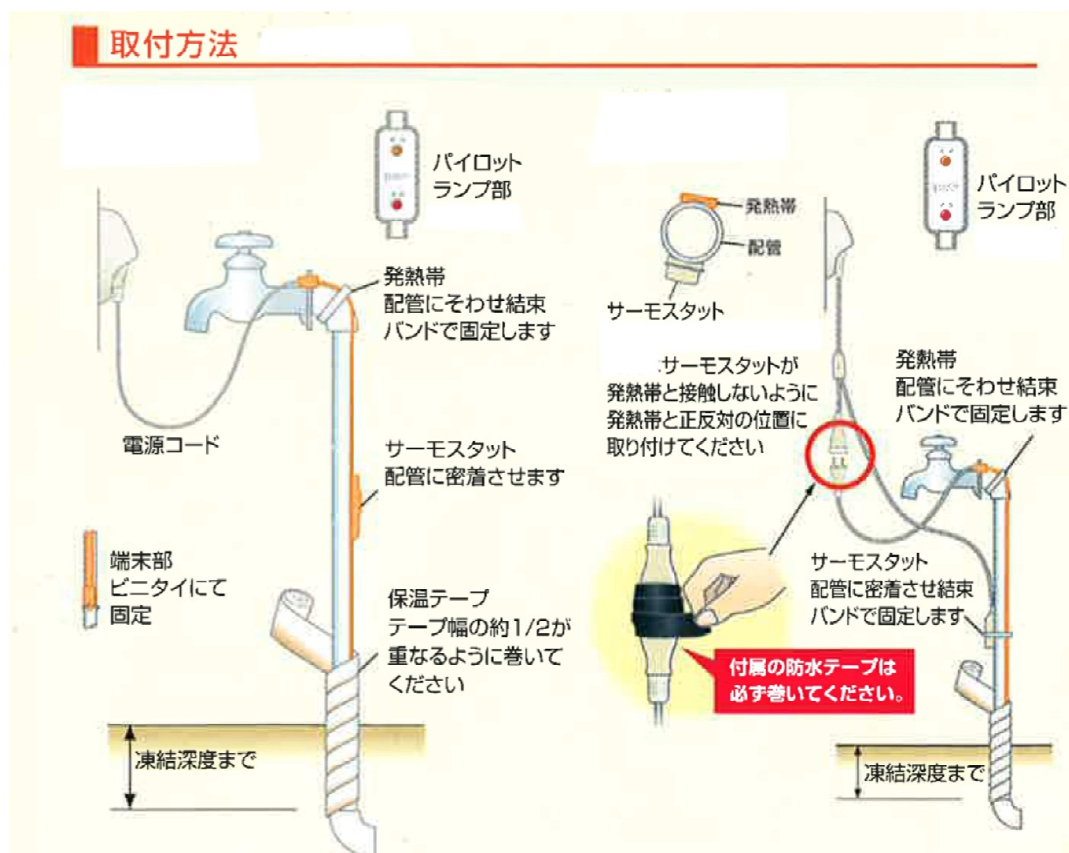


高野町消防署が管轄する地域において、凍結防止ヒーターを水道配管に誤った方法で取付けたことで、数年後に火災が発生するという事案が増えています。

凍結防止ヒーターの取扱いにご注意ください。

漏電事故や異常加熱となる原因は、以下の通りです。

- 発熱帯を束ねて通電させる
- サーモスタットが配管に取付けていない
- 発熱帯の重ね巻や接触
- 発熱帯の折り返し
- 細い配管に発熱帯を巻きつけたり、厚い保温材を取付ける



《取付け上のご注意》

- ・配管内の水は抜かないでください。
 - ・配管の温度が100℃以上になる場合は使用しないでください。
 - ・屋内と屋外は別々のヒーターをご使用ください。
 - ・ヒーターは改造しないでください。
- (パイロットランプ部やサーモスタット部は特に注意して取り扱ってください。)
- ・凍結シーズン以外は電源プラグを抜いてください。
 - ・凍結シーズン前に必ず点検してください。また、定期的に必ず漏電遮断器の動作確認をしてください。